



令和4年度土木学会東北支部技術研究発表会に参加しました(2023/3/4)

場所：オンライン

参加者：Elisa LAHCENE (D1)、田中健登 (B4)、清水陽花 (B4)、鄭安棋 (D1)、西田知生 (M1)、川合将矢 (M2)、若木望 (B4)

3月4日に、「令和4年度土木学会東北支部 技術研究発表会」がオンラインにて開催されました。この研究発表会は東北の研究者、技術者などによる、土木を対象とした研究を発表する会です。毎年3月に行われています。本年度は、発表者として Elisa LAHCENE、田中健登、清水陽花、鄭安棋、西田知生、川合将矢、若木望が参加しました。発表者の講演内容は以下の通りです。

- Damage response of coral reefs during the 2004 Indian Ocean tsunami
Elisa LAHCENE・Anawat SUPPASRI・Kwanchai PAKOKSUNG・Fumihiko IMAMURA
- 2022年トンガ火山性津波による三陸沿岸での養殖施設被害について
田中健登・Suppasri Anawat・Pakoksung Kwanchai・Cheng An Chi, 嶋原良典, 今村文彦
- 東日本大震災における仙台海岸の植生変化パターンと津波外力の関係
清水陽花・内田典子・Suppasri Anawat・今村文彦・菅原大助
- Source characteristics and resonant amplification of the 2016 Fukushima earthquake tsunami in Sendai Bay, Japan
AN-CHI CHENG (鄭安棋)・ANAWAT SUPPASRI・KWANCHAI PAKOKSUNG・FUMIHIKO IMAMURA, BRUNO ADRIANO
- 津波数値計算を用いた避難意思決定に関する工業団地の津波評価
西田知生・Suppasri Anawat・今村文彦・佐々木大輔
- 津波避難時の渋滞緩和のための徒歩避難促進手法の提案:宮城県石巻市における実践例
川合将矢・佐藤翔輔・マス エリック・新家杏奈・今村文彦
- 震災語り部プログラム「ツナミリアル」の効果検証に関する実験的研究
若木望・佐藤翔輔・渡邊勇・今村文彦

(文責：清水)